資料２

市民参画・職員参画の結果について

令和６年（2024年）10月11日
鎌倉市総合計画審議会

市民参画の全体像

鎌倉こどもみらい
ミーティング

1 5月・知る
鎌倉への想いを聞く

2 6月・考える
理想の鎌倉を思い描く

3 7月・創る
具体的にイメージする

わたしたちが
描く
みらいの鎌倉

基本構想
反映
基本計画
反映
実施計画

【市役所】
計画素案の作成

R7.3予定
【市役所】
パブリックコメント

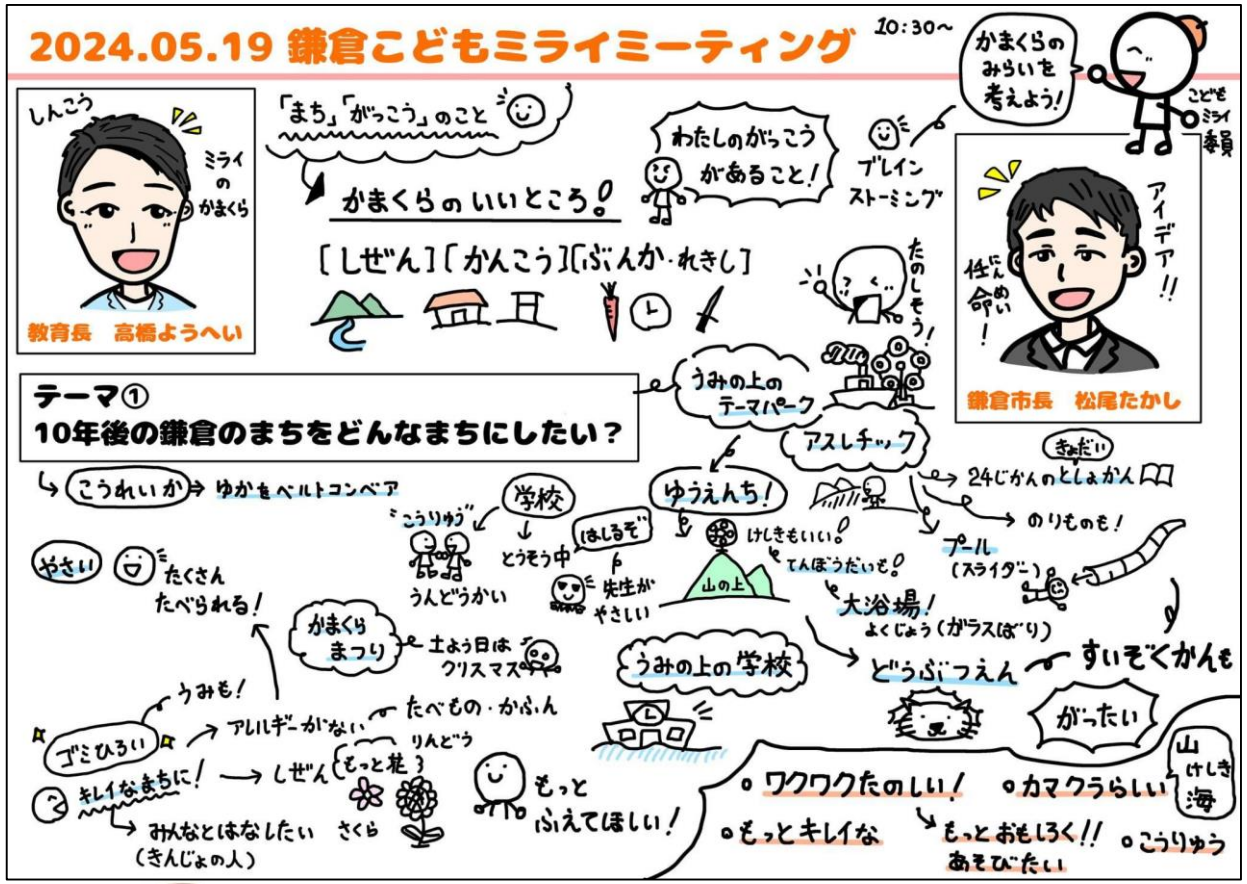
【市役所】
計画案の作成

R7.9予定
【市役所】
市議会への提案

R8.4～
【市役所】
計画の策定・開始

○　鎌倉こどもみらいミーティング

テーマ「きみはどんな鎌倉・学びにワクワクする？」
令和6年(2024年)5月19日(日)　MUJIcom メトロポリタン鎌倉　午前の部：10時30分～12時00分　13名参加
午後の部：13時30分～15時00分　８名参加



○　市民参画（１回目）

テーマ「鎌倉への想いを聞く」
①　かまくらの『「いいね」と思うところ（強いところ）／「もう少し」と思うところ（弱いところ）』は？
②　かまくらの「キャッチフレーズ」は？

１．オンライン意見聴取
（1）日時
令和６年４月26日(金)～５月12日(日)
（2）意見投稿件数
計28件（①：19件、②：９件）

２．わたしたちが描くみらいの鎌倉
（1）日時及び場所
ア　鎌倉会場
令和６年５月18日(土)　14時00分～16時00分　鎌倉市役所講堂
イ　大船会場
令和６年５月26日(日)　14時30分～16時30分玉縄学習センター集会室３
（2）参加者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
鎌倉会場	１人	１人	９人	４人	６人	６人	４人	０人	31人
大船会場	０人	２人	４人	３人	２人	５人	１人	１人	18人

○　市民参画（１回目）の結果

全体版　テーマ①「かまくらの『「いいね」と思うところ（強いところ）／「もう少し」と思うところ(弱いところ)』は？」

いいね

ワークショップでの御意見のワードクラウド

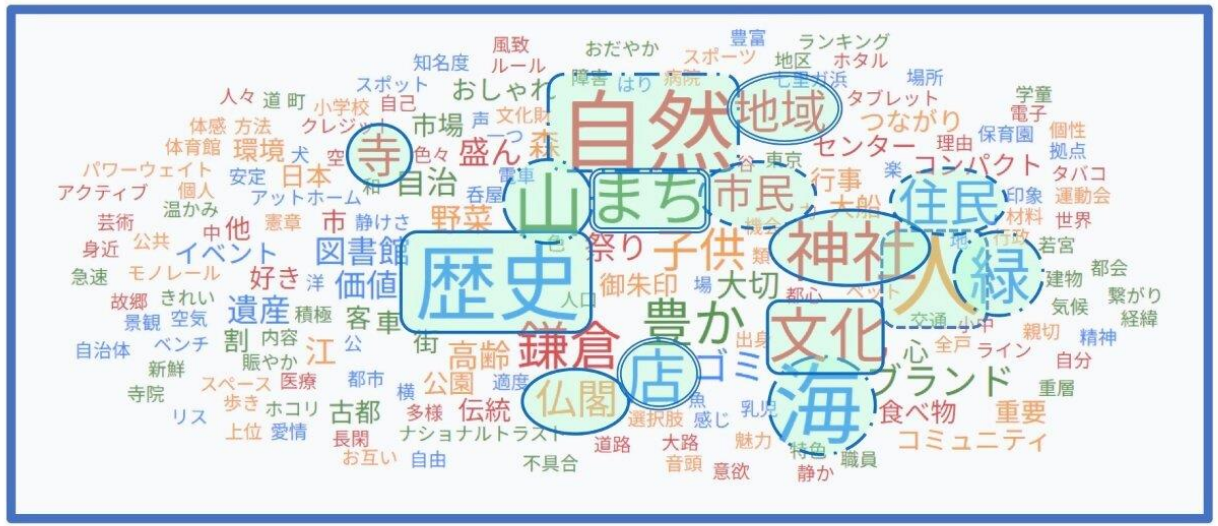
＋

Liqlidでの御意見のワードクラウド

＝

★「ワードクラウド」とは、単語ごとに使用回数が多いものを“大きく”表示するデータ整理の方法です。

みなさんの御意見の傾向を整理した「ワードクラウド」がこちらです！



鎌倉の

◆歴史/文化（「神社」・「寺」含む）　◆自然（「海」・「山」・「緑」含む）

◆人（「市民」・「住民」含む）　◆まち（「地域」・「店」含む）

に「いいね」と感じている御意見が多いことがわかります

○　市民参画（１回目）の結果

全体版　テーマ①「かまくらの『「いいね」と思うところ（強いところ）／「もう少し」と思うところ(弱いところ)』は？」

もう少し

ワークショップで御意見のワードクラウド

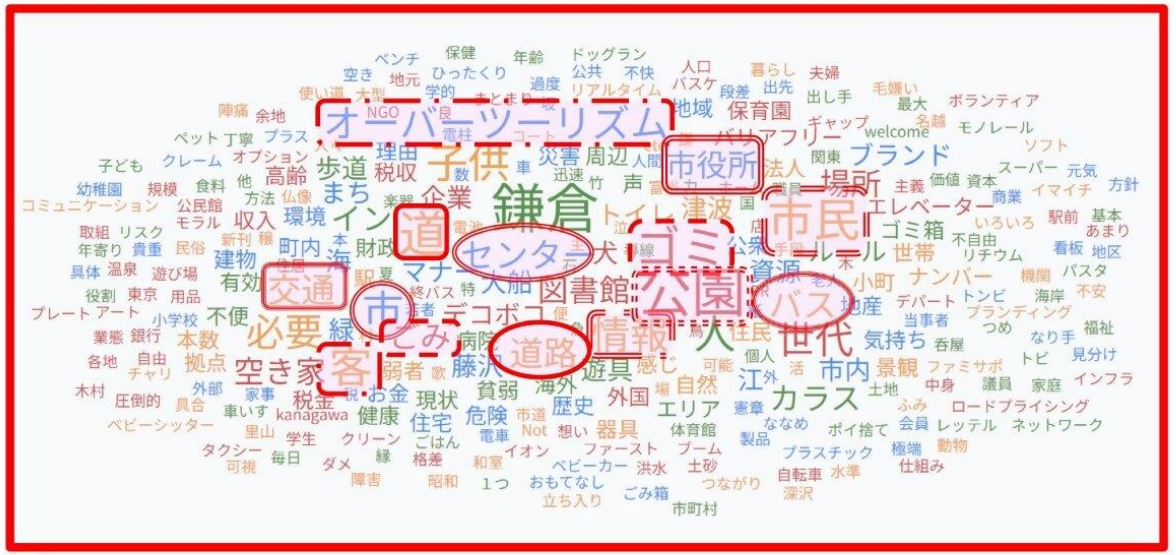
＋

Liqlidでの御意見のワードクラウド

★「ワードクラウド」とは、単語ごとに使用回数が多いものを“大きく”表示するデータ整理の方法です。

＝

みなさんの御意見の傾向を整理した「ワードクラウド」がこちらです！



鎌倉の

- ◆公園
- ◆オーバーツーリズム(「客」含む)
- ◆ゴミ
- ◆市役所(「市」・「センター」含む)
- ◆情報
- ◆市民※
- ◆交通(「バス」含む)
- ◆道(「道路」含む)

※市民病院がない、市民活動に不参の人が多いなど

に「もう少し」と感じている御意見が多いことがわかります。

○　市民参画（１回目）の結果

②　かまくらの「キャッチフレーズ」は？

- ▶人と自然とアート　ホッとできる　平和のまち　住まなきゃ鎌倉！
- ▶古くて新しい心がつながる鎌倉時間
- ▶みんなでつむぐ豊かな自然と文化
- ▶五季五感　古都鎌倉
- ▶自然・文化とともに未来へ、鎌倉
- ▶未来といにしえが響きあう鎌倉
- ▶「あたらしい鎌倉」やさしく・ゆったり・ホッとする
- ▶ときをこえていきたくなる街
- ▶歴史と現在（いま）がある鎌倉　／　子供により良い安全な暮らしを
- ▶市民参画で躍動する古都へ

Liqlidでの御意見

- ○　しあわせの町、鎌倉
- ○　鎌倉でよかった。
- ○　自分らしく暮らせる街、鎌倉市
- ○　歴史、だけじゃない。住もう、鎌倉。
- ○　繋いでいこう、私たちの鎌倉
- ○　いい故郷（くに）、明るい鎌倉市。
- ○　四季おりおり鎌倉
- ○　いざ鎌倉は、そなえよつねに。
- ○　心の笑顔

○　市民参画（２回目）

テーマ「理想の鎌倉を想い描く」
①　10年後のかまくらに必要なこと、ものは？（大事にしたいこと・ものは？）
②　10年後、どんなかまくらになってほしい？（こんなかまくらにしたい！）

１．オンライン意見聴取
（1）日時
令和６年６月３日(月)～６月16日(日)
（2）意見投稿件数
計19件（①：11件、②：８件）

２．わたしたちが描くみらいの鎌倉
（1）日時及び場所
ア　大船会場
令和６年６月23日(日)　14時00分～16時00分　鎌倉芸術館会議室１
イ　鎌倉会場
令和６年６月29日(土)　14時00分～16時00分　鎌倉市役所全員協議会室
（2）参加者数

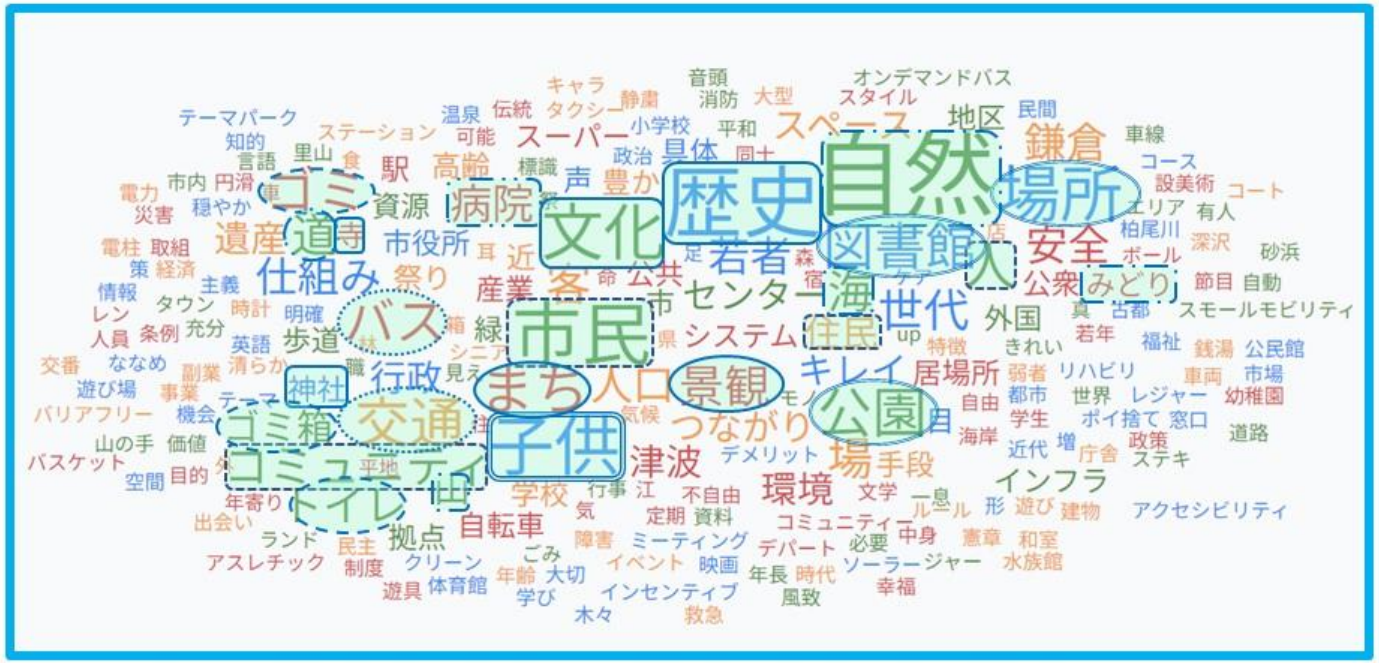
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
大船会場	１人	２人	７人	３人	６人	４人	３人	０人	26人
鎌倉会場	０人	０人	２人	３人	３人	６人	１人	０人	15人

○　市民参画（２回目）の結果

ワークショップ

テーマ①「10年後のかまくらに必要なこと、ものは？」（大事にしたいこと・ものは？）

みなさんの御意見の傾向を 「ワードクラウド」で整理しました！



★「ワードクラウド」とは、単語ごとに使用回数が多いものを“大きく”表示するデータ整理の方法です。
今回寄せられた御意見に多く使われていた単語から関心度を視覚的にわかりやすくまとめています。

鎌倉の
◆**自然**（「海」・「山」・「みどり」含む）
◆**歴史/文化**（「神社」・「寺」含む）
◆**市民**
（「人」・「住民」・「コミュニティ」含む）
◆**子供**
◆**まち**（「景観」含む）
◆**場所**（「図書館」・「公園」含む）
◆**交通**（「バス」含む）
◆**公衆衛生**
（「ゴミ」・「ゴミ箱」・「トイレ」含む）
◆**病院**
◆**道**

が「必要なこと、もの」と感じている御意見が多いことがわかります

Liqlidでの御意見のキーワード

○「鎌倉市全体の自然保護」
○「災害への備え」
○「防災セーフティネット」
○「美しい広い防災公園」
○「鎌倉ならではの自然環境」
○「鎌倉の財産である人と自然と文化を大切にしたい」
○「災害に強い街作り」

○　市民参画（２回目）の結果

②　10年後どんなかまくらになってほしい？（こんなかまくらにしたい！）

- ▶歴史地区と振興地区　メリハリとバランスの街づくり
- ▶隣接市町村との連携　広域経済圏
- ▶人・モノ・カネ・情報　全てが行政区を超えて循環する社会
- ▶市民と観光客が共存でき、古都感が際立っている街
- ▶世代を超えて交流が広がり、市民が最後まで豊かに住める街
- ▶市民の思いを実現する街
- ▶安全で心配のない暮らしができる街
- ▶命と自然を守ることがあたりまえになっている街
- ▶住んでいる人の自分事としての意識でつくられる町
- ▶人の安全と自然が生かし活かされるまち
- ▶歴史的景観が保存されたまち～多世代交流が盛んになっている～
- ▶世代を超えてみんながつながっているまち

Liqlidでの御意見のキーワード

○「世代を超えた交流が盛ん」
○「一生住み続けたい」と思えるような鎌倉」
○「観光客のためだけでなく、ここで働く人や住んでいる人が楽しむ」
○「住み続けたい、創っていきたいと思えるかまくら」
○「住み続けたくなる鎌倉」
○「知らない人同士でも自然と挨拶する

基本構想への反映を目指す

○　市民参画（3回目）

テーマ「具体的にイメージする」
①　５年後に向けてこんな施策に取り組んでほしい、取り組みたい
②　５年後の施策目標を考えよう

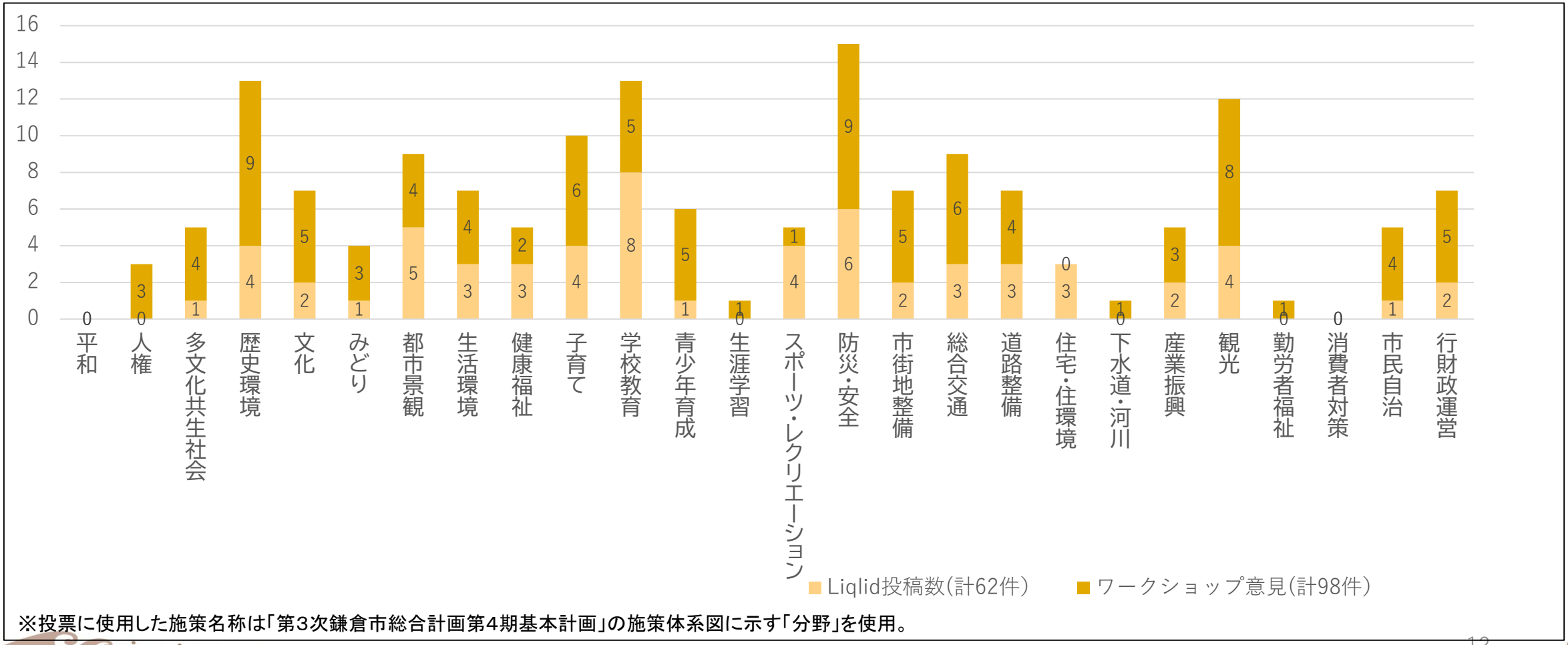
１．オンライン意見聴取
（1）日時
令和６年７月１日(月)～７月15日(月・祝)
（2）意見投稿件数
計72件（①：62件、②：10件）

２．わたしたちが描くみらいの鎌倉
（1）日時及び場所
ア　鎌倉会場
令和６年７月20日(土)　10時00分～12時00分　鎌倉学習センター第６集会室
イ　大船会場
令和６年７月28日(日)　10時00分～12時00分　玉縄学習センター集会室３
（2）参加者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
鎌倉会場	１人	０人	３人	４人	３人	３人	０人	０人	14人
大船会場	０人	２人	１人	２人	５人	４人	１人	０人	15人

○　市民参画（3回目）の結果

①　５年後に向けてこんな施策に取り組んでほしい、取り組みたい



※投票に使用した施策名称は「第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画」の施策体系図に示す「分野」を使用。

○　市民参画（3回目）の結果

②　５年後の施策目標を考えよう（１／２）

- ▶観光税の導入
- ▶バスネットワーク（公共交通）の増加
- ▶市民観光パス
- ▶Chief Kamakura Future Officerの設定
- ▶情報発信・収集　統一アプリの開発
- ▶開かれた市長・議会
- ▶市民自身による地元プロデュース・発信
- ▶町内会の活用
- ▶ふらっと参加できる日常づくり
- ▶市役所をどうしたいか（移転問題）具体化、実行予算の確保
- ▶若者を巻き込み「鎌倉らしい教育と環境整備」について要望とアイデア収集
- ▶実施するには制度、カリキュラム、場所（環境）づくりの計画策定

Liqlidでの御意見のキーワード

○魅力的な街作りを行う土壌としての条例が早期に整備・修正されていてほしい。
○国内外の観光客から宿泊税や入域税を徴収して、市民生活に還元されている.
○自然環境と鎌倉野菜を守り、財政に活かす取り組み
○保育料の算定の時の第一子のカウント方法を見直す
○オムツ購入などに使える子育て支援クーポンを配布
○大人子ども問わず気軽に集い活動したり憩いの場となるような公園などを充実
○既存施設を大切に活用し、市民の声を反映した持続可能な施策を検討

○　市民参画（3回目）の結果

②　５年後の施策目標を考えよう（２／２）

- ▶有料化でも良いので施設を整備する（トイレ、図書館、オムツスペース）
- ▶観光の収入化の施策を実行する
- ▶市民の声を伝える手段を作る（LINEとか）
- ▶トイレやWi-Fiなどを有料化し観光客からお金をとる
- ▶鎌倉らしさの強化プロジェクト
- ▶地元住民の便宜を図る
- ▶“古都鎌倉”を保全するため持続可能な財源を持つ。（例）寺院・神社からの協力、観光税etc.
- ▶自然・歴史・文化...を守るための具体的な条例やガイドラインを作成し、実行する。
- ▶市民が市政に参加しやすい仕組みを作る。
- ▶パーク＆ライド＋ロードプライシング
- ▶市民・観光客向け災害時のマニュアル整備周知
- ▶既存の施設を利用した全世代が集まれる場所作り

基本計画への反映を目指す

○　【参考】市民参画結果の周知

市民参画終了後も、引き続き、市民理解を得ながら新たな総合計画を策定していくにあたり、展示等を行いました。
展示にあたり、参画で出された新たな総合計画期間中に必要な取組を一覧で掲示し、「実現してほしい取組」等をシール投票により意見を聴取しました。また、「実現してほしい取組」等の意見聴取については、子どもたちへの意見聴取として、放課後かまくらっ子施設において行いました。

１．市民向けの展示による周知等　【実施期間:令和６年８月26日～９月９日】

（１）市役所本庁舎及び玉縄支所

・8/26～8/30　市役所本庁舎で実施
・9/ 3～9/ 9　玉縄支所で実施

（２）オンライン

・8/26～9/ 9　市民参加型共創プラットフォーム「Liqlid」で実施

※（１）及び（２）での意見聴取

・問：「実現してほしい」取組と「自分でやってみたい」取組は？
投票件数： 95件（実現してほしい取組： 72件、自分でやってみたい取組： 23件）

２．子どもたちからの意見聴取　【実施期間：令和６年８月26日～８月31日】

・8/19～8/31　市内５施設（にかいどうこどもの家、こしごえこどもの家、やまさきこどもの家、いまいずみこどもの家及びせきやこどもの家）で実施
・問：「実現してほしい」取組と「自分でやってみたい」取組は？
投票件数：556件（実現してほしい取組：354件、自分でやってみたい取組：202件）

○　【参考】市民参画結果の周知における意見聴取結果：市役所本庁舎・玉縄支所・Liqlid／放課後かまくらっ子

御意見	市役所本庁舎・支所等		放課後かまくらっ子		御意見	市役所本庁舎・支所等		放課後かまくらっ子	
	実現してほしい	取り組みたい	実現してほしい	取り組みたい		実現してほしい	取り組みたい	実現してほしい	取り組みたい
① 市民自身による地元プロデュース・発信	2	2	16	15	⑬ 地元住民の便宜を図る	3	0	29	27
② Chief Kamakura Future Officer（チーフ・カマクラ・フューチャー・オフィサー）を設定する。	0	0	13	6	⑭ 市民が市政に参加しやすい仕組みを作る。	1	4	7	5
③ 鎌倉らしさの強化プロジェクト	2	3	12	8	⑮ 町内会の活用	2	1	5	2
④ 自然・歴史・文化…を守るための具体的な条例やガイドラインを作成し、実行する。	3	3	17	7	⑯ ふらっと参加できる日常づくり	4	1	28	6
⑤ “古都鎌倉”を保全するため持続可能な財源を持つ。（例）寺院・神社からの協力　観光税　etc.	2	0	6	3	⑰ 既存の施設を利用した全世代が集まれる場所作り	3	2		
⑥ 市民観光パス	5	0	14	7	⑱ 市民の声を伝える手段を作る（LINEとか）	3	0	25	11
⑦ 有料化でも良いので施設を整備する（トイレ、図書館、オムツスペース）	4	1	25	20	⑲ 情報発信・収集統一アプリの開発	3	0	31	30
⑧ 観光税の導入	2	0	15	12	⑳ 市民・観光客向け災害時のマニュアル整備（周知）	6	0	25	9
⑨ 観光の収入化の施策を実行する	7	0			㉑ 若者を巻き込み「鎌倉らしい教育と環境整備」について要望とアイデア収集	3	1	12	6
⑩ トイレやwifiなどを有料化し観光客からお金をとる	2	1			㉒ 「鎌倉らしい教育と環境整備」を実施する制度、カリキュラム、場所（環境）づくりの計画策定	3	2	2	3
⑪ パーク&ライド+ロードプライシング	2	0	14	3	㉓ 市役所をどうしたいか（移転問題）具体化、実行予算の確保	3	1	8	1
⑫ バスネットワーク（公共交通）の増加	3	0	39	14	㉔ 開かれた市長・議会	4	1	11	7

○　職員参画の結果（≒市民参画１回目）

◎参画職員：入庁10年以下の職員を対象として庁内募集をした15名

第１回「総合計画とは何か」令和６年４月19日（金）14時00分～15時00分

第２回「鎌倉への想いを聞く」令和６年４月26日（金）10時00分～11時00分

①　かまくらの『「いいね」と思うところ(強いところ)／「もう少し」と思うところ(弱いところ)』は？

自然、観光、文化、生活環境、共生社会、交通

自然、観光、文化、生活環境、共生社会、交通、土地、財政

②　かまくらの『キャッチフレーズ』は？

・全ての人が愛着を持ち挑戦し続けるまち
・観光と生活の共存
・文化と自然を守りながら、皆が歴史を育む未来へ
・心の安らぎと生活を守るまち
・変化しないために変化する
・誰も負けない街

○　職員参画の結果（≒市民参画２回目）

第３回「理想の鎌倉を想い描く」令和６年６月18日（火）10時00分～11時00分

①　10年後のかまくらに必要なこと、もの（大事にしたいこと、もの）は？

財源の確保、行政サービスの効率化、防災・減災、観光・交通、
自然を未来につなげる、にぎわいのある空間をつくる、
みんなが移動しやすい街にする

②　10年後、どんなかまくらになってほしい？（こんなかまくらにしたい！）

・生きがいを持ちつづけられる町
・市民と観光客がお互いを尊重できるまち
・居心地良く暮らせる町
・みんなが知り合いになれる街
・暮らしとまちなみを守るまち
・みんなが会いにいける街
・100年先も持続可能な町

○　職員参画の結果（≒市民参画３回目）

第４回「具体的にイメージする①」令和６年７月23日（火）10時00分～11時00分

①　５年後に向けてこんな施策に取り組んでほしい、取り組みたい

市民自治、多文化社会、歴史環境、みどり、都市景観、健康福祉、子育て、
防災・安全、市街地整備、総合交通、道路整備、住宅・住環境、産業振興、観光

第５回「具体的にイメージする②」令和６年７月30日（火）10時00分～11時00分

②　５年後の施策目標を考えよう

・子育て世帯への切れ目のない支援　・保育環境の充実　・子育てに寛容なまち
・興味を持ってもらえる避難訓練を実施　・誰も逃げ遅れないまち　・市民が観光客を導けるように
・来庁する前に役所に行く必要があるのかを一括して調べることができるように
・同じ情報（基本４情報等）は一度記入すれば全ての手続きで使用できるように